

# ベトナム森林・農業行政官が 和歌山の森づくりを視察

～みなべ・田辺の梅システムから持続可能な森林管理を学ぶ～

2019年2月25日～3月2日の6日間の日程で、ベトナム農業農村開発省の森林・農業分野の行政官12名が「みなべ・田辺の梅システム」をはじめとした持続的な森林管理について研修・視察を行います。

ベトナムでは人口の約30%(約2500万人)が森林等の自然資源に依存した生活を営んでいます。しかし過去には農地転換や違法伐採により森林資源が急激に減少しました。そういった背景から、現在は森林面積の拡大や持続的な森林管理、地元住民の所得向上を政策として進めています。

今回、ベトナム農業農村開発省及び天然資源環境省と国際協力機構(JICA)が実施している「持続的自然資源管理プロジェクト」の一環で12名の森林・農業行政官が研修のため来日します。世界農業遺産でもある「みなべ・田辺の梅システム」から薪炭林・梅林・農地を組み合わせた持続可能な農林産業について学ぶとともに、「企業の森」実施現場などを見学し、官民が連携した森林管理のあり方についても学びます。

以下の取材可能なプログラムをご覧いただき、ぜひ取材をご検討ください。

## ●取材可能なプログラム

日	時間	内容	研修場所
2月26日 (火)	9:30～10:15	「みなべ・田辺の梅システム」概要説明(講義)	紀州備長炭記念公園 発見館
	10:15～11:15	紀州備長炭と里山管理について(見学)	
	11:40～12:40	「みなべ・田辺の梅システム」現地視察	石神田辺梅林
	14:15～15:15	JA 紀南の概要について/梅加工場の見学	JA 紀南中芳養加工場
	15:30～16:15	ファーマーズマーケットの見学	JA 紀南「紀菜柑」
27日(水)	10:40～11:40	治山事業視察	本田垣内地内
28日(木)	13:40～14:10	企業の森実施現場	JT 田辺市中辺路町野 中
3月1日 (金)	13:30～15:30	カタシモワイナリーの取組概要について ブドウ畑、ワイナリーの見学	カタシモワイナリー

●視察の詳細は、以下までお問合せください。

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 関西 業務第一課 伴 大地

TEL : 078-261-0383 e-mail : Ban.Daichi@jica.go.jp